

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調書

4-IV-13

4-IV-13

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	地元の食の発信
節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	13 佐渡の食の発信	関連団体	佐渡地域振興局農林水産振興部、佐渡市農業政策課、佐渡連合商工会
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地元食材による伝統的な食事のPRや新たなメニュー開発による取組等で、来訪者に地元の食の魅力を発信する。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡の食の魅力発信に向けた関係機関による検討会議を設置し、訴求力のあるメニュー開発等を行う。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡ならではの食材や料理をPRLし、来訪者の消費額増につなげる。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「佐渡冬紀行」や「佐渡美食三昧」を造成販売した。 ○ 相川地区の飲食店有志により「金」や「金銀山の遺跡」をイメージできるメニューを開発した。G級グルメ・スイーツとし命名し提供を図るとともにメニューを紹介するパンフレットを作成した。 ○ 総合パンフレット「佐渡さんぽ」、新たな観光コンテンツを特集した「Discovery SADO」を発行し、伝統料理や郷土料理のほか若者向けの飲食店や食べ物を紹介した。 ○ TV、雑誌等の取材で佐渡の食をPRLした。 ○ みなとオアシス事業として、オイスターフェアを開催した。 		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 総合パンフレットや、さど観光ナビなどを活用し、食の魅力の発信を行う。 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 総合パンフレット「さどさんぽ」で食事提供箇所や甘味のお店、酒造などの紹介を行った。 ● さど観光ナビで、郷土食や農・海産物の魅力を発信した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ シーズンに応じた旬の食材の通年ベースでの情報提供が完全ではない。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 来訪時期に応じた的確な情報発信を実施する。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ 概ね事業が計画通りに進んでいることからB評価とした。</p> <p>[A ・ (B) ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。